

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2002年6月18日

全州で乾燥・高温の気象であった。平均気温は平年を1~12度F上回り、各地で90度F以上を記録した。降水は少なく、多くの地区で0インチであったが、北中央地区（シャーマン郡、モロー郡）にて6月15日に良好な降水があった。ワスコ郡、ギリヤム郡の冬小麦に早害の兆候が現れている。特に高温が小麦の状況の悪化を早めている。土壌水分は前週に比較し悪化している。

6月1日の農務省の生産量予想では、単位収量47ブッシェル（昨年実績40ブッシェル。17.5%増）、収穫面積75万エーカー、収穫量は35,250千ブッシェル（約96万トン）と成っている。

2002年6月16日現在:

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	27	42	31	0
Subsoil (%)	30	35	35	2

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	34	21	26	17	2
Spring wheat (%)	na	na	na	na	na

作物進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5 -yr Ave.
Winter wheat Headed (%)	97	77	72	88

Source: Oregon Agricultural Statistics Services